

DRUG



INFORMATION

2009 No. 9

平成21年11月12日発行

タミフルドライシロップ入手困難時の対応について

岐阜大学医学部附属病院薬剤部
医薬品情報管理室
(内線7083)

タミフルドライシロップ入手困難時の対応について

新型インフルエンザおよび季節性インフルエンザ患者の急激な増加に伴う薬剤需要量の増加のため、抗インフルエンザウイルス剤「タミフルドライシロップ 3%」の製造メーカーからの供給が追いつかず一時的に供給不安定になることが予測されるとの連絡を受けました。

つきましては、ドライシロップ製剤の入手が困難となった場合の対応として、同一成分薬である「タミフルカプセル 75」の脱カプセル化により調剤を行うことと致します。今後、院内のドライシロップ製剤の在庫がなくなった場合には、薬剤部から疑義照会し、処方の修正を依頼致しますので、下記のとおりカプセル剤を脱カプセル指示（処方オーダー上は粉碎指示）した処方に変更して頂くようお願い致します。

また、院外薬局においても院内と同様の供給体制となるため、院外処方でも同様にカプセル剤への変更が必要となることが予測されます。院外薬局から疑義照会がありました時には随時、院外薬局に対して脱カプセルの指示を頂きますようお願い致します。

【入力例】

オセルタミビルとして 1日 80mg の処方の場合

変更前	タミフルドライシロップ 30mg/g	80mg
	分 2 (朝, 夕) 食後	5 日分
↓		
変更後	(粉) タミフルカプセル 75mg	80mg
	分 2 (朝, 夕) 食後	5 日分

粉碎指示を
お願いします

注意 !!

タミフルカプセルを脱カプセルした場合、成分であるオセルタミビルは大変苦いので小さな子供に服用させるには工夫が必要です。必要に応じて、ジュースなどに懸濁して服用するよう指導をお願いします。オセルタミビルはチトクローム P450 (CYP) で代謝されないため、ジュース等に懸濁して服用することが可能です。